

平成 19 年度後期岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験問題

講 座	言語情報論
専門科目 2	日本語試験

問題 1 次の文章を読み、設問 1～4 に答えなさい。

設問 1 下線部 (ア) (イ) (ウ) (エ) のカタカナを漢字に直しなさい。

設問 2 下線部 (1) の考えとは具体的にどのようなものか答えなさい。

設問 3 下線部 (2) のように筆者が述べるのはなぜか答えなさい。

設問 4 文法とはどのようなものであると筆者は述べているか答えなさい。

注 1 : 次の文章とは、森本順子『日本語の謎を探る』(筑摩書房、1996 年) 9～13 頁である。
* 出題の都合上、文章の一部を省略している。

問題 2 次の資料は、新聞記事から「～たい」という願望表現を含む部分を抜き出したものである。これらの資料を読み、テキストの性格を踏まえながら、願望表現の機能について分析し、その結果を 1000 字～2000 字の範囲でまとめなさい。

それぞれの文章の末尾に示した記事情報は、<朝刊・夕刊の別、掲載ページ、面種、記事タイトル>である。

注 2 : 次の資料とは、『毎日新聞』(2003 年 7 月 1 日付全国版) の紙面 (朝刊 4、5、8、9、15、27、29 頁、夕刊 2、3、7、9 頁) から「～たい」を含む 15 の記事を抜粋したものである。

以上